

# 2025年度(2026年3月期) 第1四半期 決算説明資料

---

2025年8月  
阪和興業株式会社

- 1. 2025年度第1四半期決算概要および進捗状況**
- 2. 中期経営計画2025の進捗状況**
- 3. セグメント別の詳細**

# 1. 2025年度第1四半期決算概要および進捗状況

# 連結業績サマリ

- 2025年度第1四半期の経常利益は140億円、通期見通し550億円に対する進捗率は25%
- 通期見通しについては据え置き

(億円)

	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減額 (増減率)	2025年度 通期見通し	進捗率
売上高	6,184	6,398	+214 (+3%)	26,000	25%
売上総利益	314	341	+27 (+9%)	—	—
営業利益	131	145	+14 (+11%)	550	27%
経常利益	123	140	+16 (+13%)	550	25%
当期純利益 ※ 1	92	99	+7 (+8%)	400	25%
鉄鋼取扱重量 ※ 2	322万t	358万t	+36万t (+11.2%)	—	—

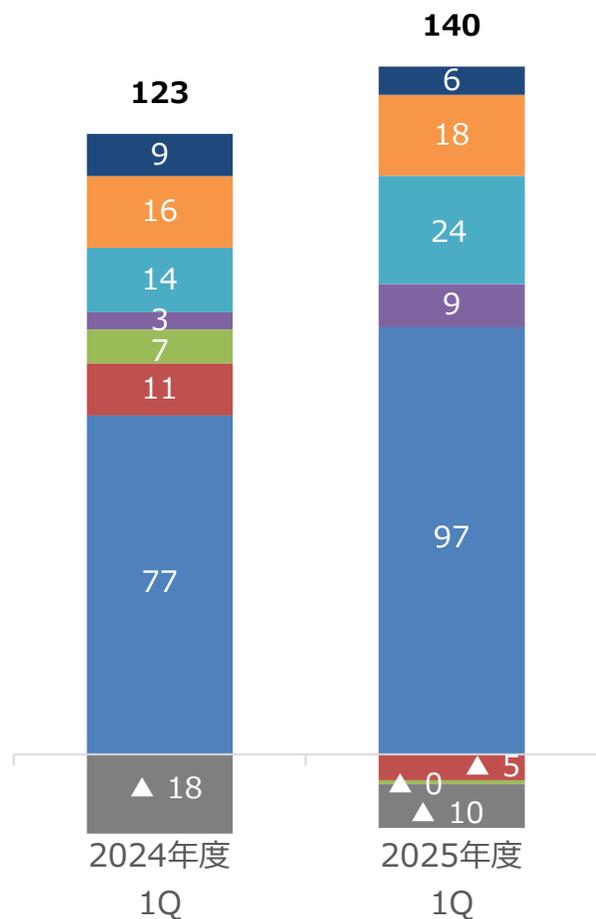
※1 本資料上の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します

※2 鉄鋼取扱重量は、当社および連結子会社における鉄鋼取扱重量の単純合算です

# 事業セグメント別経常利益

(億円)

セグメント損益（経常利益）



セグメント	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	前年同期比 (増減率)
鉄鋼	77	97	+20 (+26%)
プライマリー メタル	11	▲5	▲17 -
リサイクル メタル	7	▲0	▲8 -
食品	3	9	+5 (+151%)
エネルギー・ 生活資材	14	24	+10 (+68%)
海外販売子会社	16	18	+2 (+13%)
その他	9	6	▲3 (▲33%)
調整	▲18	▲10	+8 -
合計	123	140	+16 (+13%)

セグメント	主な増減要因
鉄鋼	建設資材の販売や国内建設分野が堅調に推移したこと、一部海外子会社で採算が改善したことで増益
プライマリーメタル	単体はステンレス製品等の取扱数量増加により増益となった一方、SAMANCOR社の持分法投資損益がマイナスとなったことで減益
リサイクルメタル	アルミやニッケルの相場下落の影響などで減益
食品	米国子会社で外食産業向け販売が好調に推移したことや、新規連結子会社の業績などで増益
エネルギー・生活資材	ウッドペレットの販売が堅調に推移したことや、一部の子会社で採算が改善したことなどで増益
海外販売子会社	東南アジアでスクラップ取引が拡大したことや、新規連結子会社の業績などで増益
その他	住宅資材：主に欧州材市況が低調に推移したことで減益 機械：産業機械分野での完工物件が増加したことなどで増益
調整	
合計	

# 事業セグメント別経常利益の進捗状況

(億円)

セグメント	2025年度通期業績予想			2025年度 1Q実績	上期進捗率	通期進捗率	進捗状況
	上期	下期	通期				
鉄鋼	135	155	290	97	72%	34%	鋼材需要が低調な中で鋼板類を中心に取扱数量が減少したものの、国内建設分野が堅調に推移し上振れ
プライマリー メタル	20	15	35	▲ 5	–	–	SAMANCOR社からの持分法投資損益が大幅に下振れ
リサイクル メタル	15	20	35	▲ 0	–	–	アルミや銅の事業環境が激変したことにより採算が大幅に悪化したことに加え、貴金属の価格上昇により一過性のデリバティブ評価損が発生し下振れ
食品	10	20	30	9	98%	33%	各種取扱商材の市況が高値推移したことに加え、子会社の業績が好調だったことにより上振れ
エネルギー・ 生活資材	60	60	120	24	41%	21%	石油製品や化学品等の各種取扱商材の事業環境の急変で想定よりも利幅の取りづらい環境だったものの概ね予想通り
海外販売子会社	35	40	75	18	53%	25%	アジアを中心に鋼材市況が引き続き低迷しているものの、シンガポールでの鉄鋼の取扱数量の増加や、タイや欧州でのリサイクルメタル事業が堅調だったことにより予想通り
その他	10	15	25	6	65%	26%	住宅資材事業において木材市況が軟調に推移したことや国内の住宅着工戸数の減少に伴いプレカット材の取扱数量が減少した一方、機械事業において完工物件が増加し予想通り
調整	▲ 25	▲ 35	▲ 60	▲ 10	–	–	
合計	260	290	550	140	54%	25%	

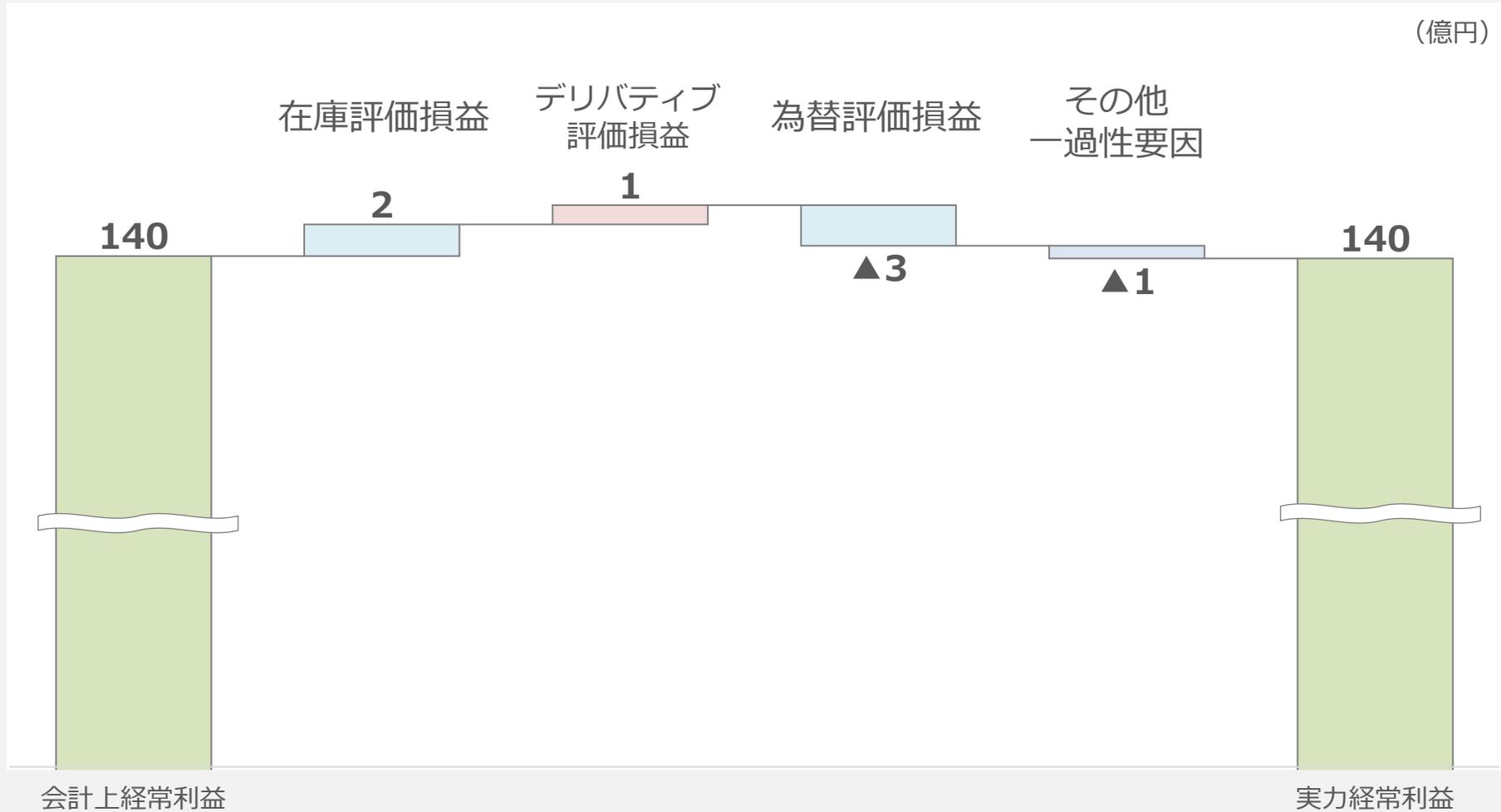
# 事業セグメント別経常利益（四半期推移）

(億円)

セグメント	2024年度					2025年度					1Q前年度比
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期実績	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q実績	
鉄鋼	77	64	94	94	331	97				97	+20
プライマリー メタル	11	22	▲ 4	30	60	▲ 5				▲ 5	▲ 17
リサイクル メタル	7	7	14	1	30	▲ 0				▲ 0	▲ 8
食品	3	4	14	0	23	9				9	+5
エネルギー・ 生活資材	14	36	24	27	104	24				24	+10
海外販売子会社	16	20	25	20	82	18				18	+2
その他	9	1	4	8	24	6				6	▲ 3
調整	▲ 18	1	▲ 23	▲ 19	▲ 59	▲ 10				▲ 10	+8
合計	123	157	150	165	597	140				140	+16

# 期末時価評価・一過性損益の影響

- 25年度1Qの会計上の経常利益140億円に対し、**実力経常利益**は**140億円**



# 連結財政状態

(億円)

	2025年3月末	2025年6月末	増減 (増減率)	主な増減内容
総資産	11,658	11,417	▲240 (▲ 2%)	棚卸資産や売上債権の減少などにより減少
株主資本	3,396	3,441	+44 (+1%)	自己株式の取得があったものの、親会社株式に帰属する四半期純利益からの積み上げなどにより株主資本は増加
自己資本	3,830	3,814	▲16 (▲ 0%)	
自己資本比率 (ハイブリッドローン考慮後)	32.9% (35.0%)	33.4% (35.6%)	+0.6pt	
有利子負債	3,823	3,820	▲3 (▲ 0%)	現預金の増加により純有利子負債は減少
純有利子負債	3,170	3,075	▲94 (▲ 3%)	
Net D E R (ハイブリッドローン考慮後)	0.8倍 (0.7倍)	0.8倍 (0.7倍)	▲0.0倍	

## 2. 中期経営計画2025の進捗状況

# 政策保有株式の縮減状況

- 25年度1Qでは7銘柄2.7億円の売却を実施
- さらなる縮減を達成するべく、継続して売却し、資本効率の改善や資産の入替を進める

	25年3月末時点		25年6月末時点	
保有残高の 連結純資産比率	15.6%		15.2%	
売却実績 (年度累計)	46.2億円		2.7億円	
保有銘柄数	117銘柄 上場 53銘柄/非上場 64銘柄		111銘柄 上場 51銘柄/非上場 60銘柄 (▲6銘柄)	
2025年度1Q 売却実績サマリ	全株売却	7銘柄	2.7億円	
	一部売却	-	-	
	合計	7銘柄	2.7億円	
	売却決議済み (未売却および売却中)	2銘柄	10.8億円相当	

※ 25年度1Qに非上場株式1銘柄を取得しております。

# 投融資の状況

セグメント	投融資額 2025年度1Q	中計2025期間中の 主な投融資案件	中計2025期間累計 (投融資枠800億円)
鉄鋼	45億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外コイルセンター子会社における工場新設</li> <li>兼松トレーディング株式会社の株式取得 他</li> </ul>	195億円
プライマリーメタル	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>PMB TECHNOLOGY BERHADへの出資 他</li> </ul>	23億円
リサイクルメタル	2億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内連結子会社の能力増強 他</li> </ul>	16億円
食品	0億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社マルゴ福山水産のグループ会社化 他</li> </ul>	17億円
エネルギー・生活資材	0億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内連結子会社の能力増強 他</li> </ul>	21億円
海外販売子会社	21億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>インドネシアにおける大和工業グループとの共同出資</li> <li>GREEN ESTEEL PTE. LTD.への出資 他</li> </ul>	158億円
その他	1億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>シンクス株式会社の株式譲受け 他</li> </ul>	55億円
全社	2億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>新基幹システム構築/増強、新規土地取得 他</li> </ul>	63億円
<b>合計</b>	<b>75億円</b>		<b>合計 553億円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮資源ビジネス</li> <li>二次電池関連ビジネス</li> <li>高付加価値加工品ビジネス</li> <li>地産地消ビジネス (海外)</li> <li>国内既存ビジネス</li> </ul>			進捗率 <b>69.2%</b>

## タイ王国におけるタイヤ熱分解リサイクル事業への出資

当社連結子会社のHANWA THAILAND CO., LTD.（以下、阪和タイランド）が、タイ王国において、タイヤ熱分解リサイクル事業者であるPYRO ENERGIE CO., LTD.（以下、PYRO）に一部出資。

PYROへの出資を通じて、熱分解関連製品の付加価値を高め、タイヤメーカーとの連携によるグローバルサプライチェーンの構築を目指す。将来的には、**分解油やカーボン残渣を合成ゴムやカーボンブラックの原料として化学・ゴム・タイヤメーカーなどに供給**することで、タイヤ業界におけるサーキュラーエコノミーの実現に貢献。

当社グループは脱炭素社会の実現に向け、バイオマス製品やリサイクル関連商品の取り扱いを拡大することで、需要家からの社会的ニーズを満たす事業活動を推進。

実行日 : 2025年6月26日  
 事業内容 : タイヤ熱分解リサイクル事業  
 処理能力 : 10万トン/年



工場外観



回収した使用済みタイヤ



熱分解関連製品

(左から分解油・カーボンブラック・ワイヤースクラップ)

## グループ会社化していた兼松トレーディング株式会社の社名変更

2025年4月1日付で、兼松株式会社の100%子会社である兼松トレーディング株式会社の全株式を譲り受け、同社及びその子会社をグループ会社化していたが、2025年10月1日付で以下のとおり変更することを決定。

現社名 : 兼松トレーディング株式会社  
 新社名 : HKGトレーディング株式会社

阪和興業グループの一員として一体感を高め、シナジー創出を目指す。同社がこれまで培ってきた専門性の高い商材や独自の機能・調達ネットワークを活かし、より柔軟で強靱なサプライチェーンを構築し、これまで以上に迅速かつ的確に顧客ニーズに応えていく。

事業内容 : 鋼材、土木資材、建築資材、製鉄原料、製鋼原料、ステンレス、特殊鋼等の国内外への販売、鉄骨工事及び内外装請負工事

関係会社 : 協和スチール株式会社 (厚板溶断業)  
 永和金属株式会社 (チタン製品卸売業)  
 株式会社建鋼社 (サッシ・建具製造業)  
 協和運輸株式会社 (運送業)

HKGトレーディング



※社名ロゴは現在のものから変更予定

協和スチール株式会社



永和金属株式会社



株式会社建鋼社



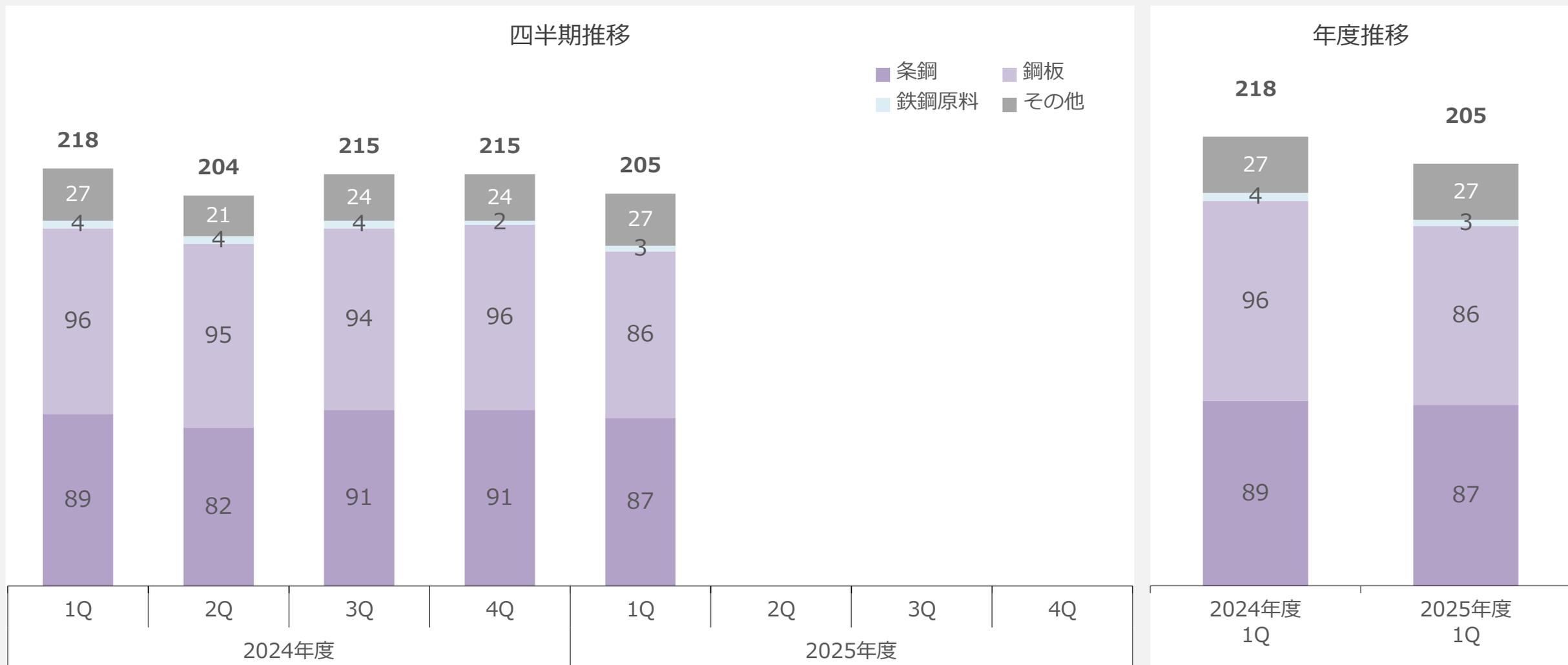
### 3. セグメント別の詳細

- 各種鋼材の取扱数量の減少や価格の下落などが収益を押し下げ
- 建設資材の販売や国内建設分野が堅調に推移したこと、一部海外子会社で採算が改善したことが利益を押し上げ

	(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高		2,939	2,900	2,893	2,818	11,552	2,700	-	-	-	2,700	▲239 (▲8%)
経常利益		77	64	94	94	331	97	-	-	-	97	+20 (+26%)
単体		71	62	78	77	290	85	-	-	-	85	+13 (+19%)
国内連結子会社		9	10	11	7	38	7	-	-	-	7	▲1 (▲21%)
海外連結子会社		3	▲4	6	11	16	8	-	-	-	8	+5 (+163%)
持分法投資損益		3	▲0	▲1	▲0	0	5	-	-	-	5	+2 (+74%)
調整		▲10	▲3	▲0	▲1	▲14	▲9	-	-	-	▲9	+0 -

## 取扱量推移 (連結※)

(万t)



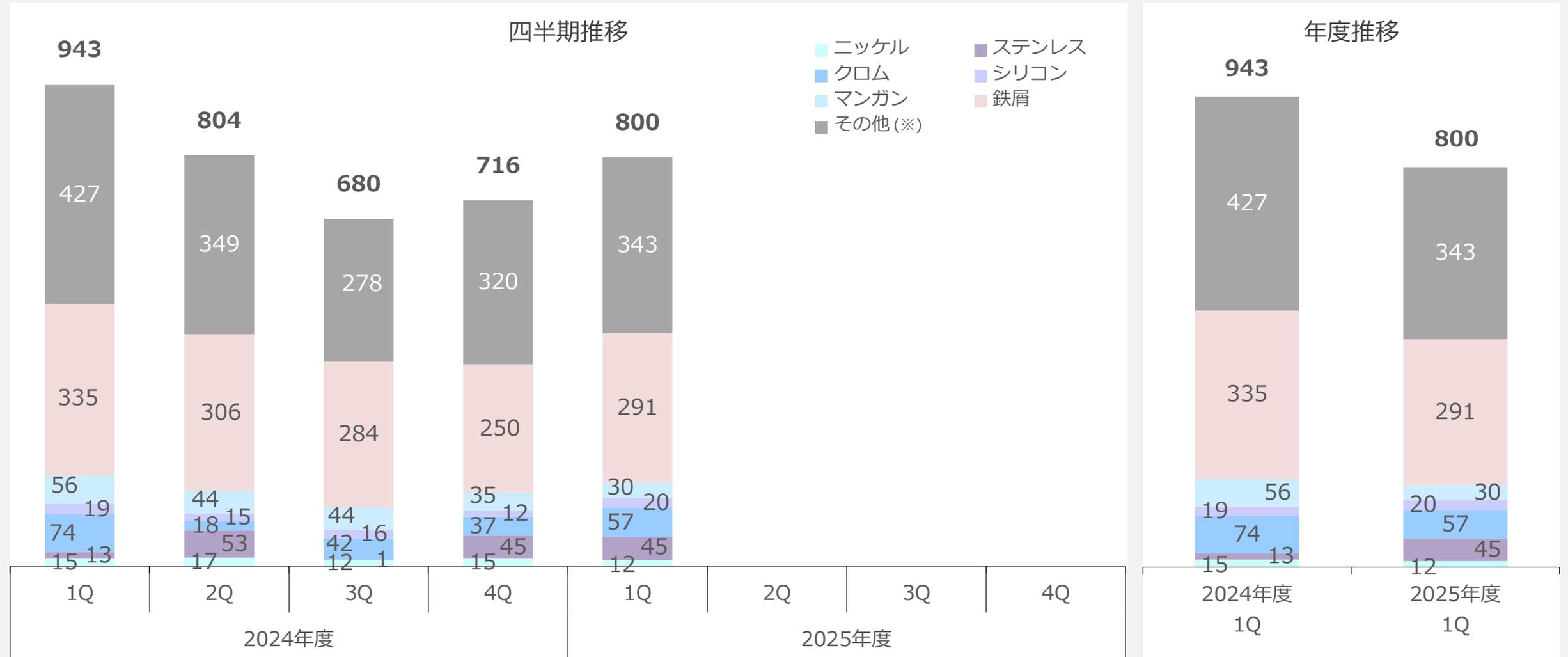
※ 鉄鋼事業セグメントに属する当社単体事業、国内鉄鋼関連子会社、海外コイルセンター子会社等の鉄鋼取扱量の単純合算  
 全ての事業セグメントでの鉄鋼総取扱重量はP.3を参照

- ステンレス製品等の取扱数量が増加したことや一部副資材の販売が堅調に推移したことが収益を押し上げ
- SAMANCOR社からの持分法による投資損益がマイナスに転じたことが利益を押し下げ

	(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高		458	538	430	414	1,842	551	-	-	-	551	+92 (+20%)
経常利益		11	22	▲4	30	60	▲5	-	-	-	▲5	▲17 -
単体		8	16	12	5	43	12	-	-	-	12	+3 (+38%)
国内連結子会社		▲0	▲0	0	▲0	▲0	▲0	-	-	-	▲0	▲0 -
海外連結子会社		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持分法投資損益		2	5	▲16	25	17	▲18	-	-	-	▲18	▲21 -
調整		▲0	▲0	-	0	▲0	▲0	-	-	-	▲0	+0 -

## 取扱量推移 (当社単体)

(千t)



※「その他」には、硫黄、硫酸、石炭などの副資材（副原料）に関わるスポット商売の取扱量を含む。

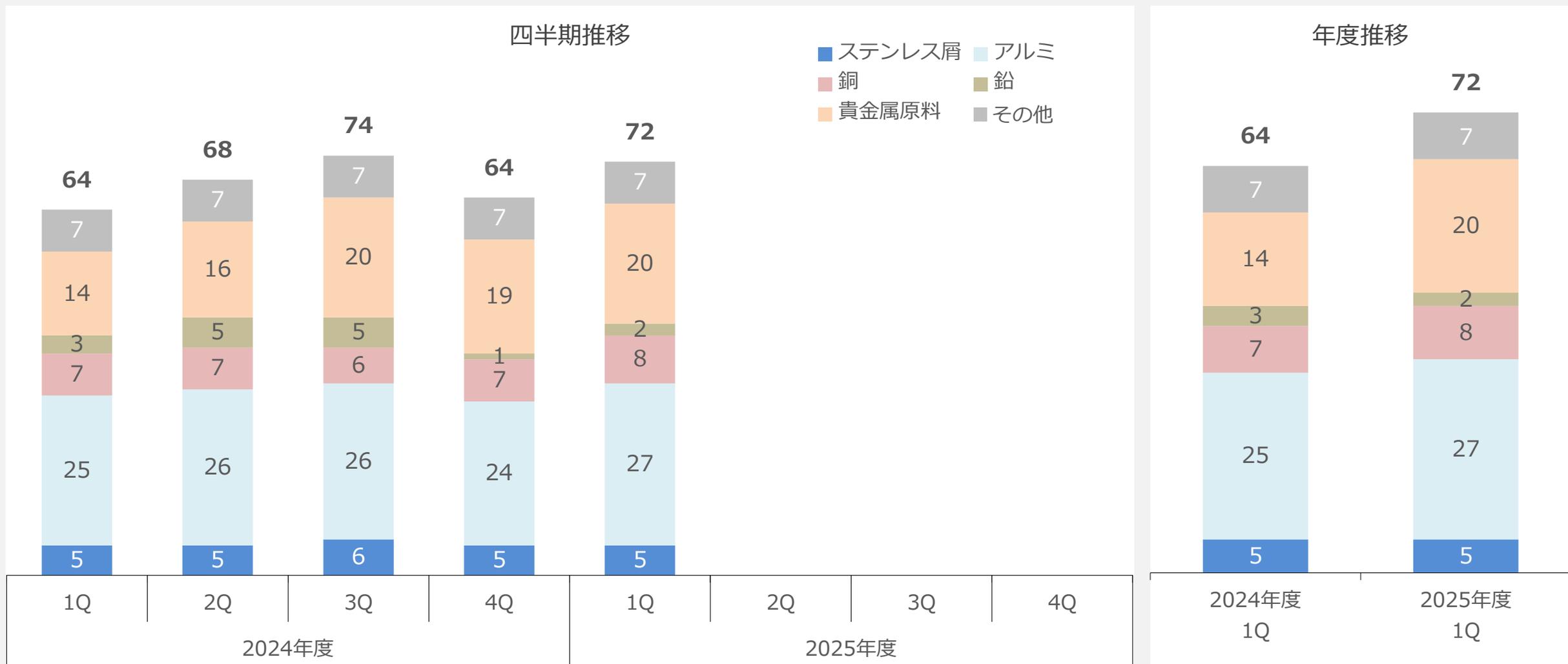
# リサイクルメタル事業

- 貴金属原料の取扱数量が増加したことなどが収益を押し上げ
- アルミやニッケルの相場下落の影響などが利益を押し下げ

	2024年度					2025年度					増減 (率)	
	(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q		累計
売上高		540	550	694	482	2,268	640	-	-	-	640	+99 (+18%)
経常利益		7	7	14	1	30	▲ 0	-	-	-	▲ 0	▲ 8 -
単体		5	6	13	0	25	▲ 2	-	-	-	▲ 2	▲ 7 -
国内連結子会社		2	▲ 0	0	1	5	1	-	-	-	1	▲ 1 (▲ 57%)
海外連結子会社		▲ 0	▲ 0	0	▲ 0	▲ 1	▲ 0	-	-	-	▲ 0	+0 -
持分法投資損益		0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	+0 (+77%)
調整		▲ 0	0	▲ 0	0	0	▲ 0	-	-	-	▲ 0	▲ 0 -

## 取扱量推移 (当社単体)

(千t)



※今年度から取扱量の一部を組み替えております。「貴金属屑」を「貴金属原料」に変更し、従来の「貴金属屑」および「その他」と「銅」に含まれていた貴金属の原料類を集計しております。

- 米国子会社で外食産業向け販売が好調に推移したことや、新規連結子会社の業績などが収益・利益を押し上げ

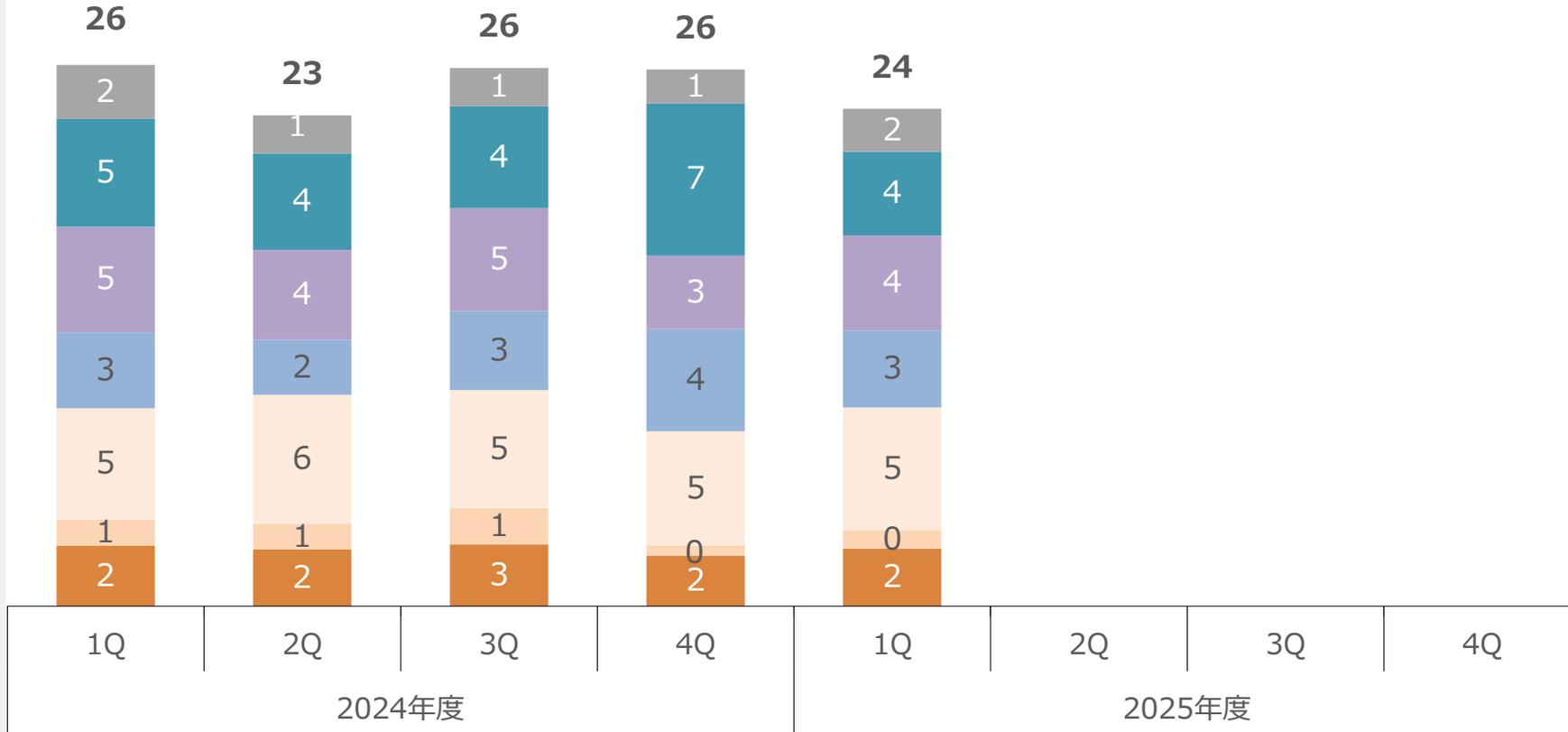
	(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高		293	365	421	324	1,404	356	-	-	-	356	+63 (+22%)
経常利益		3	4	14	0	23	9	-	-	-	9	+5 (+151%)
単体		5	1	10	1	18	1	-	-	-	1	▲3 (▲62%)
国内連結子会社		0	0	3	▲0	3	5	-	-	-	5	+5 -
海外連結子会社		0	1	▲0	1	3	2	-	-	-	2	+1 (+159%)
持分法投資損益		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調整		▲2	1	0	▲1	▲2	▲0	-	-	-	▲0	+2 -

## 取扱量推移 (当社単体)

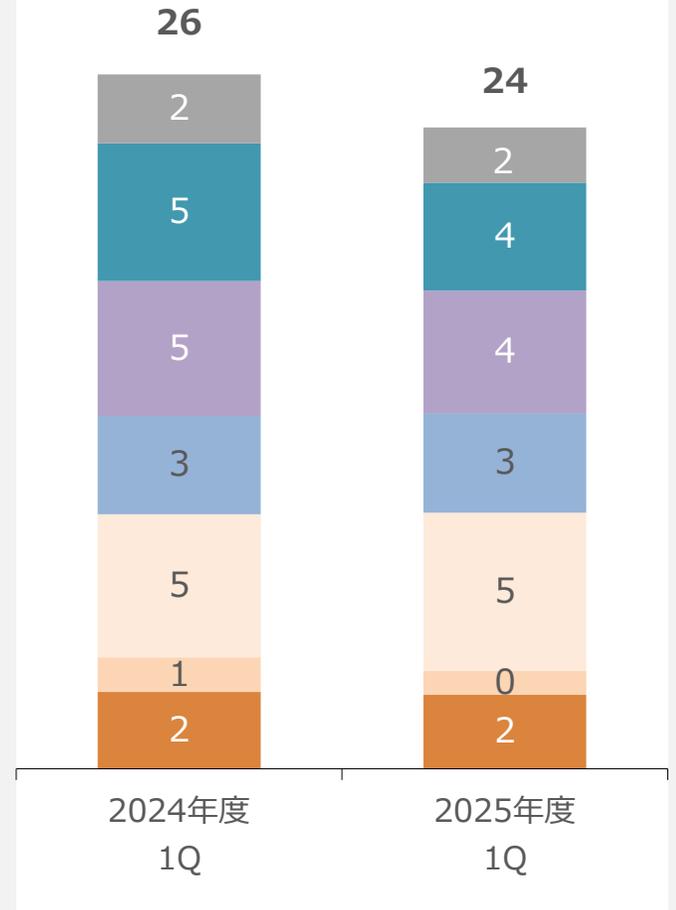
(千t)

### 四半期推移

- エビ
- サケ
- 底魚
- その他
- カニ
- サバ・アジ
- 鶏肉



### 年度推移

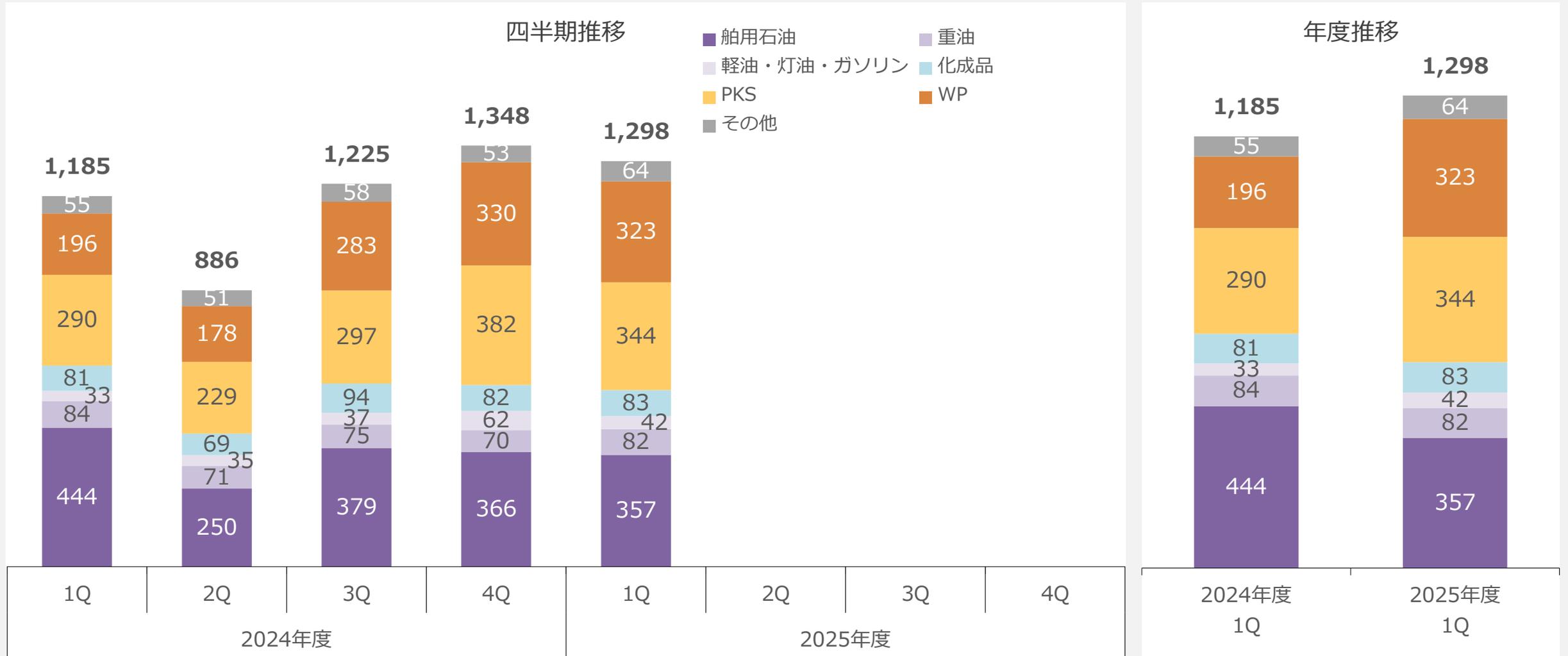


- 原油価格下落の影響はあったものの、ウッドペレットの販売が堅調に推移したことや、一部の子会社で採算が改善したことなどが収益・利益を押し上げ

	(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高		936	909	998	1,073	3,916	936	-	-	-	936	+0 (+0%)
経常利益		14	36	24	27	<b>104</b>	24	-	-	-	<b>24</b>	+10 (+68%)
単体		19	26	26	18	<b>90</b>	26	-	-	-	<b>26</b>	+7 (+39%)
国内連結子会社		▲3	9	▲1	8	<b>14</b>	3	-	-	-	<b>3</b>	+6 -
海外連結子会社		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持分法投資損益		0	0	0	▲0	<b>0</b>	0	-	-	-	<b>0</b>	▲0 (▲18%)
調整		▲1	▲0	▲0	0	▲ <b>1</b>	▲5	-	-	-	▲ <b>5</b>	▲3 -

## 取扱量推移 (当社単体)

(千t)

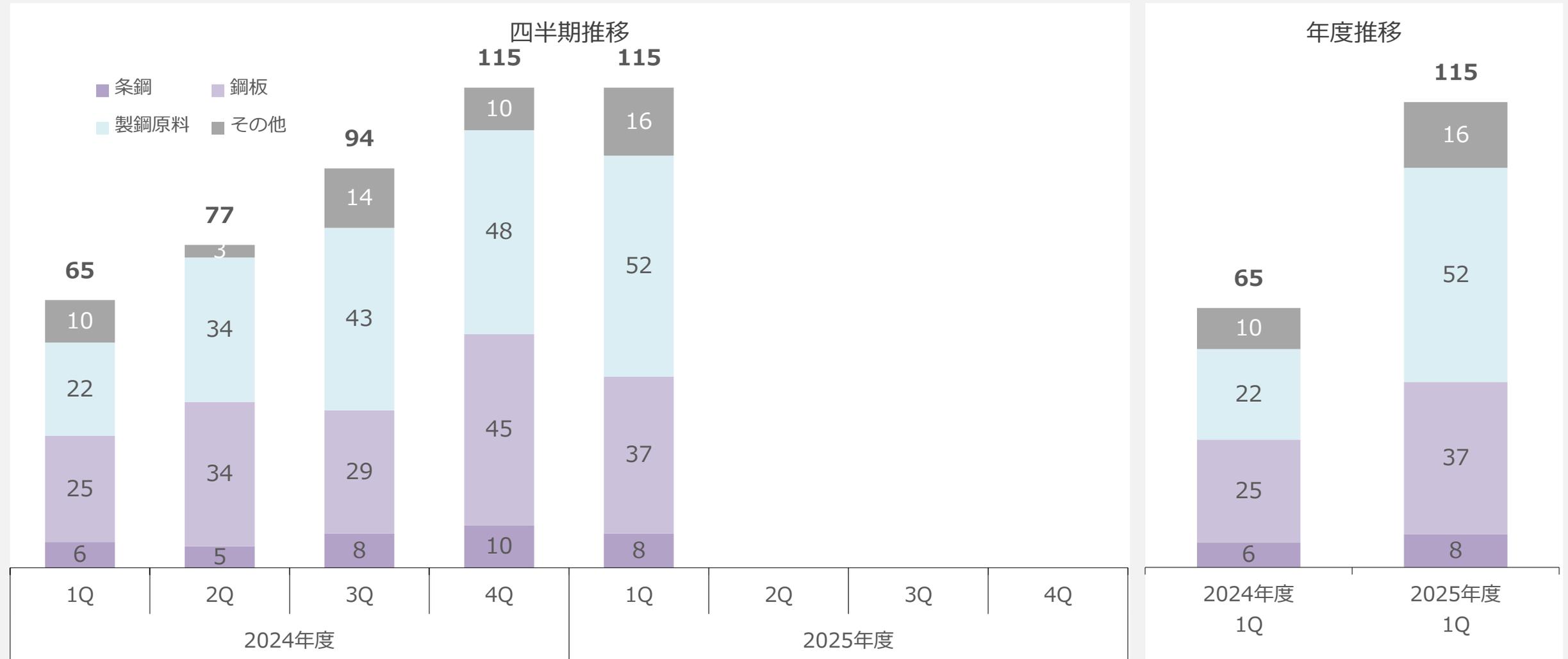


- 東南アジアでスクラップ取引が拡大したことや、新規連結子会社の業績などが収益・利益を押し上げ

	(億円)	2024年度					2025年度					増減 (率)
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高		975	1,084	1,162	1,191	4,413	1,184	-	-	-	1,184	+209 (+21%)
経常利益		16	20	25	20	82	18	-	-	-	18	+2 (+13%)
A S E A N		11	13	17	14	56	12	-	-	-	12	+0 (+8%)
東 ア ジ ア		1	1	2	3	8	1	-	-	-	1	+0 (+24%)
北 米		3	4	5	4	17	3	-	-	-	3	▲ 0 (▲ 5%)
そ の 他		0	1	0	▲ 1	0	1	-	-	-	1	+0 (+232%)
調 整		0	▲ 0	▲ 0	▲ 0	▲ 0	0	-	-	-	0	+0 (+850%)

## 鉄鋼取扱量推移 (海外販売子会社合計)

(万t)



- 住宅資材：主に欧州材市況が前年同期より低調に推移したことなどが収益・利益を押し下げ
- 機械：産業機械分野での完工物件が前年同期比で増加したことなどが収益・利益を押し上げ

	2024年度					2025年度					増減 累計	
	(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q		累計
売上高		320	333	342	340	1,337	312	-	-	-	312	▲7 (▲ 2%)
経常利益		9	1	4	8	24	6	-	-	-	6	▲3 (▲ 33%)
単体		8	▲ 1	3	5	16	6	-	-	-	6	▲1 (▲ 19%)
国内連結子会社		1	2	2	4	10	2	-	-	-	2	+0 (+81%)
海外連結子会社		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持分法投資損益		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調整		-	▲ 0	▲ 1	▲ 1	▲ 2	▲ 2	-	-	-	▲ 2	▲2 -

# 事業セグメント別の実力利益

(億円)

セグメント	売上高	経常利益	評価・一過性項目				実力 経常利益	2025年度 業績予想	
			在庫評価	デリバティブ 評価	為替評価	一過性要因		上期進捗率	通期進捗率
鉄鋼	2,700	97	▲0	-	-	▲0	98	73%	34%
プライマリーメタル	551	▲5	▲0	0	-	-	▲5	-	-
リサイクルメタル	640	▲0	▲0	▲2	-	-	1	12%	5%
食品	356	9	▲0	-	-	0	9	100%	33%
エネルギー・生活資材	936	24	▲0	▲0	-	-	25	42%	21%
海外販売子会社	1,184	18	0	0	-	0	16	49%	23%
その他	312	6	0	-	-	-	6	64%	25%
調整	▲283	▲10	-	-	3	-	▲13	-	-
合計	6,398	140	▲2	▲1	3	1	140	54%	26%

# Run Up to HANWA 2030

A thick green horizontal bar that tapers into an arrow pointing to the right, positioned below the main title.

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。